



銅像山通信 第24号

浅野学園同窓会会報・令和3年

発行日：2021（令和3）年6月3日 発行人：浅野学園同窓会



目次

〈ご挨拶〉

浅野学園同窓会会長	中村 順一	2	令和2年度 各クラブの参加状況と活動実績	6
学校長	古梶 裕之	2	掲示板	7
令和2年度 浅野学園同窓会報告		3	編集後記	7
委員会から（財務・総務・親睦・広報）		3	令和3年度 大学合格者の学部および現役・	
令和2年度 同窓会収支報告・2年度同窓会役員		3	既卒別内訳	8
〈特集〉コロナ下の同窓会活動		4		

※4月時点で関係各位にご執筆いただいた原稿については、内容面で一部実情と合致しない点があります。何卒ご了承ください。

ご挨拶

創立101年目を迎えて

浅野学園同窓会会長
中村 順一 (30期)

コロナ・ウイルスの感染が長引いていますが、会員の皆様には、いかがお過ごしのことでしょうか。「浅野」はいよいよ、100周年を経て次の100年を歩み始めました。本年の大学入試最新情報によれば、東大に現役37名を含む48名が合格し、これは、いずれも過去最高の数で、県内の私立男子校の中では二番目になり、その他の大学についても優秀な結果が得られつつある、と伺いました。もちろん、大学入試だけが評価基準ではありませんが、新たなスタートの年にあたり、嬉しいニュースであることは間違いありません。

「のびのびとした大らかな校風」「クラブ活動との両立」「熱心な先生方のご指導」「学校と保護者との緊密な連携」「卒業生の母校への愛着」「都会の中であって緑に囲まれた自然環境」、それに何よりも「素質ある在校生の存在」と、どれをとっても「浅野」は恵まれています。この恵まれた伝統と現状を大切に堅持しながら、時代のニーズに応じて、「人材輩出校」としての評価が定着することを、この機会に改めて期待し、願いたいと思います。まさに、これからが「浅野」の本領を発揮する時期と言ってよいでしょう。

学園同窓会もこのように発展を続ける「浅野」にふさわしい同窓会になることを目指して、組織と活動の活性化に努めてきています。そして、「浅野」の更なる発展に寄与したいと願っております。100周年記念行事・プロジェクトにつきましては、昨年の「銅像山通信」でご報告のとおりですが、記念プロジェクトとして残っている「卒業生の回想文集」も、現在、最終段階に入っていて、近く、会員の皆様にご覧頂けると思っています。

この一年あまり、学園同窓会の活動は、誠に残念ながら、コロナ・ウイルスの蔓延によって、足踏み状態が続いております。予定されていた会合も、通常開催している会合も開催できないままになっています。本年の同窓会総会も、対面で開催するか昨年同様の書面開催とするか、最終的に選択を迫られている状況です。これまで総会に合わせ開催していました懇親会も、昨年は中止を余儀なくされました。私としては、100周年への思いを込め、コロナの状況が落ち着いた時点で改めて開催されることを願っています。

私自身同窓会会長に就任して、8年近くが経過しました。100周年が過ぎ、本年の任期満了をもって次のチームにバトンタッチする時期とっております。甚だ微力でしたが、会員の皆様の温かいご支援とご鞭撻とに恵まれて、何とかここまでやってまいりました。この機会に、非力の私を支援して頂きました役員、運営委員の皆様方に心より感謝の意を表明させて頂くとともに、学園同窓会と年次同窓会・部活動OB会との連携、そして特に、若い世代の会員の皆様方の、学園同窓会活動への積極的なご参画を祈念しつつ、本年のご挨拶を認めさせて頂きました。末筆になりましたが、阿部義広元校長先生、前田渉前校長先生、古梶裕之校長先生始め、学校関係の皆様のご支援・ご厚情に御礼申し上げます。有難うございました。

新しい時代の扉

浅野中学・高等学校校長
古梶 裕之 (61期)

同窓会の皆様、こんにちは。まだまだ、新型コロナウイルスの感染が収まらず、不安定な日々が続いております。このような中でも時は流れてゆきますし、学校として歩みを止めるわけにはまいりません。昨年の4月以来、学校のありようも大きく変貌したところがあります。

昨年4月、5月と学校は休業でありました。それでも生徒達の学びを止めるわけにはまいりません。当初は教材を郵送しておりました。全校分ですからかなりの分量となりました。学年によっては数回に分けての発送ということもありました。それと同時に、オンラインでの授業の準備も進めていきました。保護者の在宅勤務や他校に通う兄弟がいる場合などを考慮しまして、ライブの授業配信は出来ませんでした。Googleのclassroomのシステムを通じて時間割を組み、5月のゴールデンウィーク明けからオンラインでの授業を開始しました。担当する先生方のご苦労は大変なものであったと思いますが、実技教科も含めて、すべての教科で配信をしました。朝のホームルームも毎日いろいろな先生に登場してもらって配信をしました。どうしても端末を用意できない家庭には学校から端末を貸し出しました。

この時期、PTA総会もあったのですが、これも議案書を添付ファイルで各家庭に配信してGoogle formで賛否を集計する方法で実施しました。保護者宛の連絡は現在メール配信となっており、これらの実施はスムーズに進みました。学校説明会もオンラインで実施しました。そのお蔭か、例年ご来校いただく人数よりも多くの方々に配信を見ていただくことができました。本校を“知ってもらおう”ということでは、実に有効な手段でありました。また、文化祭、体育祭も在校生の保護者を含め、自由にご来校いただくというわけにはいきませんでしたので、現場の様子を生徒達が録画、編集をして配信しました。

結局、この一年間で、空間と時間を超えてSNS上で繋がっていく機会が相当増えました。新しい可能性の扉が否応なく開いてしまった一年間でした。この流れは止められないし、止めるわけにはいきません。本校でも周到な準備をして、個人端末を4月に中学3年、5月に中学2年、6月に中学1年で導入します。以前から導入の計画はありましたが、コロナ禍で加速した感があります。今後、この世の中の流れに取り残されることがないように、必要なものは勇気をもって取り入れていくことが非常に大切だと考えております。これからの社会を支えていくような人物を育ててゆくことが本校の使命ですので、そのための準備はしっかりとてゆきたいと考えております。若い卒業生から“往復はがきの使い方がわからない”という話をきいたことがあります。メール（すら古いのかもしれませんが）でやり取りをするのが普通である彼らにとっては、それが当たり前のごとなのかもしれませんが、流行にのる必要はないと思いますが、時流には乗ってゆく必要がある、と考えております。

この同窓会も今後さらに発展をしてゆくためには、ICTの活用が避けて通ることのできない課題であると思います。できるできないではなく、時代に取り残されないよう、同窓生とご縁が途切れないよう、体制を整えてゆくことが同窓会の責務だと考えます。

同窓生の皆様のご理解、ご協力とご支援をよろしく願いたします。

総会報告

令和2年度 浅野学園同窓会総会報告

2020年度の総会・懇親会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止せざるを得なくなりました。同窓生の皆様には大変残念な思いをお掛け致しましたことと思ひます。

先にご案内のように諸議案は書面決議の方法をとらせていただきました。尚、9月26日に同窓会室に中村会長他、財務・総務各委員長等が待機し、議案に対する質問等に答えるように致しました。9月30日の締め切りをもって、賛成多数により各議案が可決されました。

議案

- [第1号議案] 2019年度浅野学園同窓会事業報告
[第2号議案] 2019年度浅野学園同窓会決算並びに監査報告
[第3号議案] 2020年度浅野学園同窓会事業計画(案)
[第4号議案] 2020年度浅野学園同窓会予算(案)
[第5号議案] 役員・運営委員会他、一部交代について

以上報告いたします。(総務委員会)

委員会から

財務

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の事態に陥り、悪い意味で歴史的一年となりました。パンデミックによる世界的なバニックは、世の中をいとも簡単に引き裂き、そして世界を大きく変えてしまいました。皆様の生活にも大きな変化が起き、ご苦労も多かったと思ひます。また国内経済に目を向けるとショッキングなデータが発表されました。2020年4～6月期の国内総生産(GDP)は年率換算で27.8%減少し、これはリーマン・ショック後の2009年1～3月期の年率17.8%減を遥かに超える戦後最大の落ち込みとなりました。

世の中は予見できないことが突然起こりうるということ、その変化や逆境に対し真正面から対峙し、そして決して諦めることなく試行錯誤しながらも常に行動していくことの重要性を学んだ一年となりました。人との接触をできる限りなくす、といういわば社会性の放棄を求められた中、5月には浅野の同級生諸君とリモート飲み会を開催し、旧交を温めたりもしました。新型コロナウイルスによって失ったものは確かに多いですが、新たな価値観が生まれたり、大切なものを再認識したりと得られたものも少なからずあったと思ひます。災い転じて福と為す、「九転十起」を胸に刻む我々浅野生にとって面目躍如たるものでしょう。ニューノーマル2年目ですが、変化をしっかり捉えながら、できることを一つ一つ積み重ね前に進んで行きましょう。(財務委員会委員長 65期 西田慎也)

総務

2020年は新型コロナウイルス感染症に明け暮れた1年となりました。ここまで感染症が広がるとは思っていませんでした。多くの生活環境がコロナ感染症と関わってきています。日常が非日常的な毎日となっています。特に、我々、高齢者にとっては気の抜けない日々が続いております。

学園の100周年記念式典の中止は真に残念なことでした。同窓会も総会、懇親会、文化祭での「同窓会の部屋」等、主だった行事はすべて取り止めになりました。同窓の皆様とお会いする機会もなくなり、予定していた記念グッズの販売も出来なくなりました(一部インターネットで販売しておりますが!)

唯、100周年記念事業の一環として銅像山周辺が整備され、銅像を中心に円形の遊歩道(100周年記念リング)が空中に浮かんでいる様は本当にすばらしい一言です。

さて、今年の総会、懇親会が開催されるかどうかは現時点(2月中旬)ではわかりませんが、何とか開催出来ることを願いつつ私の挨拶とさせていただきます。(総務委員会委員長 46期 中島賢司)

親睦

皆さん!お元気ですか? 同窓会親睦委員長を務めさせて頂いております48期の原です。

昨年は緊急事態で開催できませんでしたが、今年こそオンラインで出来るかと良いですね。日本も元気なはずのね。モチロン、浅野学園100周年のお祝いも、出来ればやりたい。一昨年より中村会長のもと、同窓会幹事丸一となって、100周年祝賀会を準備してまいりました。銅像山の整備も終了して、総一郎翁もニコリと微笑んでいるようです。

さて、同窓生の皆さん! 今年はコロナ禍の中、6月5日の土曜日に横浜駅から歩いて5分、ベイシェラトンホテルに会場を用意しております。条件が整えば一年遅れの『浅野学園100周年記念総会並びに懇親会』を開催したいと思ひます。

今年は100周年記念ということで、日本を代表するヴァイオリニスト、本校出身の小池弘之氏率いる弦楽器グループ【Koike Strings】を迎え、浅野学園100周年に相応しい同窓会にしたいと思っております。そして皆様と一緒に、母校の100周年を祝いたいと思ひます。やりたいなあ。

いざ開催が決まれば、親睦委員会メンバー一同、皆様に喜んで頂けるようベストを尽くします。

これからも何度スベっても、最後には笑顔で皆様に帰っていただくよう、幹事一同【九転十起】の心でがんばりますので、宜しく願ひ致します。浅野同窓生の皆さま、どうぞお身体に気を付けて、お会いできるのを心より楽しみにしております。(親睦委員会委員長 48期 原 茂男)

広報

2020年は新型コロナウイルス感染が、あっという間に世界を覆いつくし多くの犠牲者が出てしまいました。昨年の今頃は浅野学園100周年であり、同窓会の総会及び懇親会の開催についてかなり逡巡していましたが、中村会長の決断で延期となりました。その後も感染症の拡大はさらに広がり終息の目途は立っていない状況です。今年の総会・懇親会はぜひ開催したいと準備はしていますが、昨年と同様の可能性もあります。

昨年来ソーシャルディスタンスや外出自粛と多くの自主規制を求められてきましたが、その様な社会生活の変化で同期会の中止を余儀なくされた同窓生も多いと聞いています。今号の特集は、このコロナ禍で同窓生の皆さんはどのようなことを考え行動されていたのか、内容は問わずにご寄稿をお願いしました。大変お忙しい中、限られた時間でのご回答に感謝いたします。興味深い内容が多々ありますので是非ご一読ください。

次号は明るく楽しい話題で埋まることを信じます。皆様お身体を大切に。(広報委員会委員長 48期 佐藤夕祐)

ご意見等、何でも結構ですからお寄せください。同窓会ホームページ: http://www.douzouyama.com/ Eメールアドレス: info@douzouyama.com

- 財務 65期 西田 慎也
※67期 青木 暁
●総務 46期 中島 賢司
30期 栗原 隆 貢
31期 横溝 悦雄
31期 菅野 瞭一
40期 吉沢 和美
44期 大平 康
46期 新井 保幸
49期 関野 真二
53期 熊澤 村裕
56期 村方 泰彦
65期 西 壽一
75期 穂吉 敬哉
※67期 堤 泰彦
●親睦 48期 原 茂男
48期 秋本 義人
48期 菜花 衛
36期 池田 政弘
40期 池田 政弘
44期 長井 勉
51期 小此木 歌蔵
52期 佐藤 義賢
54期 餅田 一男
57期 風間 秀規
71期 齋藤 希人
75期 石垣 太郎
※80期 琢斗
※79期 東海林 薫
●広報 48期 佐藤 夕祐
45期 酒井 晴雄
48期 石土 秀貴
48期 萩原 壽昭
49期 萩原 雅一
55期 富田 悦生
58期 都築 淳一
59期 星 淳一
65期 高井 大輔
85期 藤田 太郎
※74期 小林 俊洋
※85期 高橋 剛

(委員名の太字は委員長、※は在校幹事)

令和2年度 同窓会収支報告 (単位:千円)

Table with 6 columns: (支出の部), (収入の部), 項目, 金額, 項目, 金額. Rows include management fees, business fees, 100th anniversary fees, reserves, and total balance.

令和2年度 同窓会役員

Table with 3 columns: 期, 役職, 氏名. Lists officers for the 48th year including Chairman, Vice-Chairman, Treasurer, and Public Relations Officer.

<特集>

コロナ下の同窓会活動

コロナ感染拡大下の同窓会活動を振り返る

副会長 湧井 敏雄 (45期)

2020年は、浅野学園創立100周年の記念すべき年でした。同窓会の活動も、本来であれば浅野100周年を祝う年のはずでしたが、残念ながらコロナに翻弄された年となりました。同窓会では、早くから100周年を祝うべく総会・懇親会の企画を担当の総務委員会や親睦委員会を中心に練り上げ、準備万端整えていましたが、学園の100周年関連の行事はすべて中止となり、同窓会も学園に平仄を合わせ、総会や祝賀懇親会は残念ながら中止せざるを得ない状況となりました。

学園の100周年の記念事業自体は予定通り完了し、同窓会がその資金の一部を支援した總一郎翁の銅像およびその周辺の銅像山の整備も、新設の回廊も含めて見事に完工、銅像山は見違えるように整然と、しかも機能的に整えられました。総会に関連して見学会を開催するとの企画も考えられましたが、これもコロナで実現できませんでした。

毎回50人は下らない参加者を集める我々45期の恒例の同期会も、残念ながら延期となりました。各年次でも、同様であったのではと思われれます。昨年の同窓会の活動は、ほぼ全面的に休止状態となり、文字通り100年に一度の記念すべき年の同窓会活動が、実質的には何も行えなかったことは、誠に残念です。

6月に予定されていた総会・懇親会は、一旦延期し、コロナの感染状況を見極めたうえで開催時期を探ることになりましたが、感染状況は、一時鎮静化したものの再び拡大するなど一向に好転せず、夏場になっても、会場を設定した従来通りの形の総会開催は見通しが立たない状況となり、止む無く総会のみ、書面にて開催することとなりました。学園の父母会はすでに学園の通信網を活用したネットによる総会を開催していましたが、同窓会については、高齢な先輩も多数おられる状況も勘案し、郵送による書面開催としました。

総会の書面開催については全く想定外であり、規約にはその手続等が定められておらず、暗中模索の状態での準備開始となりました。本来であれば、総会の開催及び議案については、運営委員会ですら検討すべき事項ですが、委員会の開催もままならず、FAXと電話等により各委員や役員の同意を得るといふ、綱渡りの準備作業となりました。

書面開催の時期については、予算の承認もあり、本来であれば可及的速やかに、とすべきでありましたが、書面開催となると、印

刷や郵送、それに返信ハガキの回収など、かなりの日数を要することから、返信ハガキの締め切りは9月末に設定されました。

従来総会では、議案の説明と質疑を経て採決となりましたが、書面開催となると、議案の説明・質疑を別の形で行うことが必要となり、そのため従来は作成していなかった、予算案等について一読してご理解いただける詳細な説明文書を作成し、議案書・返信用ハガキに同封することとしました。また、質疑については9月26日、学園の同窓会室で電話により行うこととなりました。

議案書が発送され、徐々に返信ハガキが着信し始めた9月26日の電話質疑当日、会長以下、関連する役員・委員長が同窓会室に集合、質疑に備えました。議案の詳細な説明を作成したことによりご理解頂けたのか、残念ながら質問等の電話はありませんでした。返信ハガキは10月8日、同窓会室で、複数の役員立会いの下で集計され、すべての議案をご承認いただいたことを確認しました。また、何人かの方には同窓会活動につきご意見をお書き頂きました。今後の参考にさせていただきます。有難うございました。

このような形での総会開催になったことは誠に残念です。年に一度、旧交を温めて頂く懇親会の重要性は、開催出来なくなって改めて認識しました。一方で、従来総会の参加者数に比較し、返信ハガキをお送りいただいた方の数は圧倒的に多く、その意味ではより多くの同窓生の方々に同窓会について関心をお持ちいただけました。総会だけを考えると、開催に要する費用は、会場を設定しての開催に比較してむしろ少額ですむ事分かりました。企業の株主総会でも電子の投票が導入されている現状を踏まえると、これからの総会の持ち方について、考えさせられる結果となりました。規約についても、想定外の事態にも対処できる仕組みを考えておく必要を痛感しました。今回の教訓を今後の同窓会活動に生かしていきたいと思えます。

今年にはいっても、コロナの感染拡大は先が見通せる状況ではありません。しかし、コロナの沈静化が前提ではありますが、多数のご参加を得て、例年通りの総会および同窓会としての100周年を共に祝う懇親会を開催すべく、再び同窓生の皆様とお目にかかれる日を楽しみに、親睦委員会を中心に準備を進めています。各年次の同期会も再び活発化することを期待しています。ともども、コロナに負けず、浅野の同窓会活動を盛り上げていきたいと思えます。

2020年新型コロナウイルス感染症拡大下 同窓生の声

愛犬と過ごせた在宅勤務

萩原 雅一 (49期)

白秋から玄冬を迎える齢を重ねた私がようやく仕事をみつけ、出社し始めた矢先にコロナウイルスという厄介者によって世の中がますます騒がしくなりました。

やれりモートだ、オンラインだなどなど、今まで聞きなれない言葉が飛び交い、仕事を始めるための研修もままならないうちに、「来週から在宅勤務をしていただきます。」と伝えられました。

正直なところ、自宅でのどのような業務ができるのか不安を抱え、悶々としていたところ、足元で元気に喜んでいたのは愛犬のギャラハットでした。彼も17歳を越えた老犬ですがいままで、昼間は一人(一匹)で残されることが多かったのに、私と居られることを喜んでいました。以前は、母のもとで一人(一匹)になる時間はほとんどありませんでしたが、母が入退院を繰り返し、ついには施設に入ることになり私が仕事をしている時間帯は一人(一匹)で過ごすようになりました。

朝、私が玄関から出ようとするのを歯をむいて吠え掛かります。置いて行かれるのが嫌なのです。それでも置いていかなければいけないので、後ろ髪をひかれる思いでカギをかけて毎日出勤してしま

た。この、毎日の儀式が私にとっては大変苦痛でした。

しかし、考えてもみなかった、在宅勤務によって彼と一緒にいられる時間が長くなり、白内障の目薬や肺水腫という病気の投薬など丁寧に面倒をみることができました。彼自身も病気に闘いました、足に踏ん張りがきかなくなり、飛び乗っていたソファに上れず、椅子の足にぶつかると、病気が高齢化により体が弱っていききました。それでも、お気に入りの毛布にくるまって眠っている様子は私にとっても穏やかな時間でした。

しばらくして、在宅勤務も解除になるかというところ、彼の体に異変が現れるようになってきました。寝ているかと思えばそわそわし始め、足を踏ん張り一点を見つめてぼんやりする姿も見られるようになり、夜中でも悪天候でも病院につれて行きました。入退院を繰り返し、家に戻っても酸素吸入をするようになりました。

在宅勤務も終わり、出勤の日の早朝、用を足すために窓をつま先でたたいたので出してやると、なかなか戻ってきません、わずかな段差が乗り越えられませんでした。やっとの思いで枕元まで戻ってくると、苦しそうに大きな息づかいで体を横たえました。

ギャラ、ギャラ！小さな体がどこかへいってしまいそうで、声をかけ続けました。病院からもらっていたニトログリセリンを溶かして口に含ませると体は痙攣し、わずかに落ち着いて呼吸が楽になっ

たかと思うと少し笑ったように静かに逝ってしまいました。

17年8か月の間つきあってくれた、小さな相棒と向かい合う最後の時間を、在宅勤務の時間がくれました。

新生活様式のキモは免疫システムの機能

植松 和宗 (58期)

58期の植松和宗と申します。

保険薬局を経営しておりますが、PCR陽性の患者さんとも分け隔てなく(物理的な距離はとりますが)接するように心掛けてます。

さて総スキャン状態のコロナウイルスですが、一体どんなヤツなんでしょう…。生物を進化が進んでいる順に並べると、我々人間のよう「多細胞生物」、もうちょい単純な生命である「単細胞生物」、その下位に位置している細胞膜すら持っていない厄介者の一群がウイルスとその仲間です。遺伝情報のみを持ち、他の細胞に寄生するしか増殖手段がありません。また、構造がシンプルだけに環境の変化に素早く対応(変異)できます。この限りにおいては新型も旧型も、インフルエンザやノロのそれと共通の性質です。

ただ寄生された生物から見ると大いに迷惑な話で、特に感染の挙句に病変を引き起こす病原性の種はなにかと問題になります。では逆に、もし諸兄がコロナウイルスだったと仮定すると、他の宿主(ここでは人)へ勢力範囲を広げたい時どんな作戦で行きますか?口から攻めますか?…普通のマスクは楽々突破できますが、その先に待っているのがpH=1.2という胃酸地獄…侵入者はほぼ死滅します(ピロリ菌のような例外もいます)。

同じく鼻や目から侵入を試みると各部位から分泌される粘液や常在細菌に阻まれ、鼻水やタンとして排出されてしまいます。では皮膚はどうか…。人間の皮膚表面には70億個/人の表皮ブドウ球菌(だけではないですが)という、けっこう強面な菌が常在していて、このルートでの侵入も至難の業です(傷口であれば別ですが)。

さて運よく体内に侵入出来たとして、次は多細胞生物の誇る鉄壁のバリア・免疫システムを突破しないとけません(≧▽≦)。命からがら辿り着いた細胞周囲には食いつまむ白血球達が異物を探して集団パトロールしてます。…どうでしょう?健康体の人間に対して感染成立させるのはかなり難易度高いミッションだと思いませんか?

私だったらボビドンコードでうがいしちゃった喉か、過度のアルコール消毒済みの皮膚とか…いずれも常在細菌のバリアが手薄になってる可能性大だよ…ってアドバイスしますね。無責任に不安を煽る報道、氾濫する偽情報に惑わされず、十分な栄養と睡眠を摂り、適度に運動…ストレスを溜め込まないといった当たり前の事が、免疫システムがちゃんと機能してくれる「賢い新生活様式」のキモなのかなと思います。

コロナ禍の効用は在宅勤務の定着

広木 隆 (59期)

コロナで人々の生活様式は変わった。多くの人にとって変わったのはリモートワークであろう。在宅で仕事をし、会議もZOOMなどのオンラインで行うスタイルがすっかり定着した。ただ、僕の生活は以前と変わらない。コロナの前から在宅で仕事をし、オンラインでのコミュニケーションが通常であったからだ。別にフリーランスでなければアーティストでもない、ただのサラリーマンである。以前は平日の昼間に犬の散歩などしてると、「あの、昼間からふらふらして何の仕事してるのかしら」みたいな目で見られたりしたが、今では「同類」が増えたせいか、奇異な目で見られることもなくなった。コロナ禍の効用である。

後世のために変化に応じた改革を

株式会社津ノ国屋材木店 代表取締役 横山 孝行 (71期)

オリンピックと好景気への期待の中スタートを切った2020年1月1日。わずか数か月で「あたりまえが」劇的に変化しました。私の会社は今年で創業135年、6代続く木材商だが、昨年の緊急事態宣言月は記録に残る限り最低の売上を更新した。営業活動も急速リモートワークに移行せざるをえず、現在も対応に追われている。

進化論を唱えたダーウィンは、「この世に生き残るものももっとも強いものではなく、もっとも変化に対応したもの」という考えを示

したと言われている。過去戦争や震災で日常が大きく変わった時、先達が新しい道を作ってくれた様に、私達も後世の為に社会の変化に応じ、この大きな難を打ち越していかなくてはいけない。

コロナと私～ニューヨークからのお便り～

山田 貴之 (85期)

85期の山田貴之と申します。2008年3月に浅野高校を卒業して山形大学医学部に入学しまして、2014年度より医師として仕事をしております。2018年からはニューヨーク(NY)にありますMount Sinai Beth Israel病院というところで内科レジデント(いわゆる研修医)として働いております。

医師の世界で留学というと研究での留学がほとんどで、私のように臨床で留学するのはちょっとレアなケースではあります。渡米を目指した理由は何かと聞かれますと、とどのつまり「面白そうだったから」に尽きます。人生の大きな選択を「面白そう」という極めて単純なモチベーションで決めましたが、一度しかない人生を後悔しないためにはこういった選択をするのもありかなとも思います。

さて、NYでも新型コロナウイルス(COVID-19)の波が襲ってきました。2020年3月1日にNYで初めて感染が確認されてから爆発的に増え、同月20日にはクオモ州知事がロックダウンを宣言しました。当院も多くの患者さんが押し寄せ、ICU(集中治療室)を無理やり4倍に拡張、病棟のほとんどをコロナ病棟に変え、予定外来や予定手術はすべてストップして、増え続ける患者さんになんとか対応しました。私はこの時期にER(救急外来)、ICUのどちらもローテーションで担当しました。コロナの疑いがある状態でERに来た時点で家族は患者さんに会うことができません。「せめてちょっと顔を見るだけでも」とお話をするご家族の希望を「すみません…Zoomのミーティングをセッティングします」としか言えないのは本当に心が苦しく、胸が張り裂けそうでした。またご高齢の患者さんでは「このまま集中治療を続けても回復の見込みは厳しい」という患者さんの今後の方針を決めるGoal of careミーティングをするのは本当に辛く、普段経験しないストレスフルな経験でした(これを書いている2021年1月現在も続いています)。

一方、コロナ禍で感じたのは「アメリカの底力」とも言えるものでした。皮膚科、放射線科などの他の科のレジデントが応援に回ってくれたほか、現場で「人工呼吸器、モニターが足りない」というフィードバックがあったら速やかに注文して配備されました。このように人的・物的リソースが豊富ですので速やかに再分配され、増え続けるニーズにもなんとか対応できています。また政府、病院ともにトップが速やかに意思決定をし、トップダウン方式で伝えられます。このおかげで、アメリカで日々何十万人と新規患者が出ながら医療崩壊をなんとか免れているのかなと思います。

ストレスを感じる一方、浅野の同級生と14時間の時差をはさんで当直明けなどに参加するオンライン飲み会が息抜きになっています。まだウイルスが収束する目処が立たず、最前線にいますので自身が感染するリスクもあります。不安な日々が続きますが、「止まない雨はない」と信じつつ、自分にできることを続けていこうと思います。同窓生の皆さんも、どうぞ皆さんstay safeでお過ごしください。

自粛生活で思い出した大切なこと

河添 裕一 (86期)

コロナで生活が一変した。ぶらぶら出歩けないし、飲みにも行けない、遊べない。娯楽という娯楽は「自粛」の二文字のもとに制限されるようになった。持て余した時間をどう過ごすか考えたとき、ふと浅野の6年間を思い出した。

校則でアルバイトができなかったので、遊ぶお金はなかったし、遊ぶ相手も男しかいなかった。そうすると、やることは限られてくる。放課後は文化祭でナンパに成功した同級生や、彼女のいる同級生と議論して時間をつぶした。「ああでもない」「こうでもない」と議論して時間をつぶした。トピックは毎度些細なことだったが、気が付けば夜になっていくくらい盛り上がった。

働くようになって、大抵の娯楽はお金で買えるようになった。一方で、お金を払って楽しむことに甘んじて、些細なことに楽しみを見つけれなくなった自分がいた。コロナの自粛生活は「些細な事も楽しむ」という大切なことを思い出させてくれたように思える。

令和2(2020)年度 浅野中・高等学校各クラブの参加状況と活動実績

部活名	顧問	部員数	活動実績	部活名	顧問	部員数	活動実績
アーチェリー部	小西・指田・久保・須田	53人	神奈川県 高校一年新人大会(9月26日、50M・30Mラウンド) 団体入賞:3位入賞 個人入賞:藤岡浩希 7位(581点/720点)、平田航也8位(576点/720点) / 神奈川県 第1回インドア大会(12月13日、18mインドアラウンド) 第3位:高橋 宏史郎(高一)(517点/600) / 神奈川県 第2回インドア大会(12月20日、18mインドアラウンド) 第3位:山田賢吾(高一)(519点/600) / 第3位:齋藤航太郎(中3)(467点/600) / 国体ジュニア強化指定選手・選抜 山田賢吾(高一) / 文化祭 展示参加「Archerz」	高校ハンドボール部	岡部・青木・小山・(吉澤)	39人	令和元年度 神奈川県高等学校 ハンドボール新人大会 ブロック 準決勝敗退 / 令和元年度 神奈川県ハンドボール選手権大会 高校生の部 ブロック準優勝 / 令和元年度 関東高等学校ハンドボール大会 神奈川県予選 中止 / 令和元年度 全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技の部 神奈川県予選 中止
アメリカンフットボール部	森隆・麻生裕・河東	26人	関東中学生アメリカンフットボール選手権秋季大会第6位 / 高校アメリカンフットボール秋季大会 浅野高校は松陽高校・白山高校・上鶴間高校との合同チームとして参加した。結果:横須賀学院と対戦し、6対14で敗退した。	中学ハンドボール部	岡部・青木・小山・(吉澤)	83人	横浜市中学校秋季ハンドボール大会 第3位 / 神奈川県中学生ハンドボール新人大会 準優勝 / 神奈川県ハンドボール選手権大会 中学の部 優勝
剣道部	前川・麻生徹・原田・沼沢	36人	中学: 神奈川県中学校剣道新人戦大会(男子団体戦) 準優勝[選手]加藤 高輝(2F) 松嶋 柊佑(2F) 榎 志羽(2F) 深尾 龍伽(2F) 石津 晴輝(2D) 丹羽 蔵之介(1F) 西川 宗磨(1F) / 横浜市中学校第一ブロック剣道新人戦大会(男子団体戦) 第三位 [選手]加藤高輝(2F) 松嶋 柊佑(2F) 榎 志羽(2F) 深尾 龍伽(2F) 石津 晴輝(2D) 丹羽 蔵之介(1F) 西川 宗磨(1F) ※この結果により、神奈川県中学校剣道新人戦大会、兼、全国中学校剣道大会リハーサル大会(神奈川県開催)に出場決定。 高校: 神奈川県高等学校剣道新人戦大会(男子団体戦) 2回戦敗退 [選手]黒木 徹哉(二A) 永井 啓貴(二A) 前内 彩人(二F) 齋藤 大朗(二E) 伊藤 貴仙(一B) 海部 大津(一E) 竹水 高一郎(一B) / 全国高等学校剣道選抜大会神奈川県予選(男子団体戦) 出場予定	ボクシング部	水岡・庄子・大川・東海林	33人	☆新人大会(11月3日、11月8日、15日 県立スポーツセンター) フライ級 金子 悠生(高一) 第2位、バンタム級 齋藤 奨(高二) 第2位、バンタム級 西村 寧央(高一) 第3位、バンタム級 関 真琴都(高一) フライ級 上田 敦士(高一) 第1位認定(関東選抜大会出場権獲得)、学校対抗の部 第2位(16点)
高校サッカー部	永山・木村・森智・近藤祐・佐藤直	57人	4月 関東大会予選 中止、5月 相対予選 中止、9~10月 全国高校サッカー選手権大会・神奈川県予選 4回戦敗退、12~2月 横浜地区新人大会(開催中)	野球部	斎藤・岩崎・吉田・上田直・高橋達	69人	特になし
中学サッカー部	永山・木村・森智・近藤祐・佐藤直	57人	9~10月 私学大会 予選リーグ1位通過、決勝トーナメント2回戦敗退、10月 神奈川県新人戦 優勝、11~12月 横浜市Bブロックトーナメント(36チーム参加) 優勝、1月 県大会(3月に延期)、2月日産スタジアム杯(中止)	ラグビー部	佐藤崇・煙山・伊藤正・伊勢	14人	令和2年度全国高等学校ラグビーフットボール大会神奈川県予選ベスト16 / 令和2年度神奈川県高等学校ラグビーフットボール新人大会出場 / 令和2年度神奈川県中学校秋季ラグビーフットボール大会出場
柔道部	平山・工藤・倉田	47人	高校: 神奈川県高等学校柔道新人大会 三人制の部 A・Bチーム出場 Aチームベスト10 中学: 横浜市中学校柔道選手権大会男子個人戦 50kg級 第3位 濱野信之介(中1) 73kg級 準優勝 浅田 優(中2)	陸上競技部	石井祐・阿部・関谷・橋本	17人	今年は多くの大会が新型コロナウイルスの影響で中止になってしまいました。部員たちは限られた時間の中で努力し、各々が持つ目標に向かっていました。その中で、中学生は一名400mで県大会に出場することができました。難しい状況ではありましたが、こういった中でも、個々人が大きな志を持つことの大切さを感じることができました。
水泳部	土門・愛甲・河田	73人	第3回 神奈川県高等学校新人水泳競技大会 期日9/26(土)、27(日) 会場 相模原市立総合水泳場 4名が参加	演劇部	稲葉・比留間・阿部	11人	第28回 横浜市ジュニア演劇コンテスト〇【優秀賞(第2位)】 / 第9回 関東中学校演劇発表会・2020関東中学校演劇コンクール〇【エントリー(歩を進めるが、大会中止に)】 / 第33回 横浜市高等学校演劇発表会(春季大会)〇【(大会中止)】 / 第27回 神奈川県立立高等学校演劇発表会〇【(大会中止)】 / 第16回 神奈川県立立中学校演劇コンクール〇【(大会中止)】 / 第57回 横浜市高等学校演劇発表会地区大会〇【最優秀賞】 / 第57回 横浜市高等学校演劇発表会中央大会〇【優秀賞】 / 第29回 横浜市ジュニア演劇コンテスト〇【優良賞】
卓球部	奥野・越智・永浦・高橋剛	112人	活動報告 高校: 神奈川県高等学校卓球新人大会 県大会シングルス 出場 高二 前田祐輔 高一 上高拓也、団体戦 ベスト32(139校中) 中学: 全横浜少年卓球大会 中学2年男子 10ブロック3位 山本 陽貴、中学1年男子 15ブロック優勝 田中 元	化学部	更田・徳山	35人	化学クラブ(日本化学会主催)に参加。ただし今年度はWEBによる試験。
高校テニス部	佐藤亮・灘山・堀井・植松・相川	51人	高校テニス部 神奈川県高等学校新人大会 個人戦シングルス ベスト32 中嶋俊哉、団体戦 1回戦	棋道部	工藤・郷津・藤本・河東・吉田	55人	<高校将棋> 神奈川県高等学校総合文化祭将棋大会・団体戦 A級出場(出場賞大、森岡健太郎、中林駿)・個人戦 決勝進出 森岡健太郎 <高校囲碁および中学将棋・囲碁> 新型コロナウイルスの影響により大会出場なし
中学テニス部	佐藤亮・灘山・堀井・植松・相川	78人	横浜地区中学校1年生大会(現中2) ベスト8 / 神奈川県中学校新人大会 団体戦 ベスト8 / 南関東私立中学校大会 神奈川県選考会 2回戦 / 横浜地区中学校新人大会 1部リーグ1勝2敗 / 神奈川県立立中学校大会 団体戦 Aチーム 2回戦 Bチーム 2回戦 Cチーム 1回戦	ジャグリング部	伊藤正・高橋剛	26人	2020かながわ私学のつどい出演
登山部	大塚重・近藤正・郷津・比留間	32人	日帰り登山のみ3回・ランニング	書道部	堀井・杉浦	30人	〇第44回芸術書道全国展 硯心会理事長賞 二年 望月 郁男、一年 楠元 大希、3年 田嶋 仁之亮、硯心会奨励賞 一年 宮本 雄琉、一年 藤岡 治希、一年 伊藤 悠太、3年 三木 優也、3年 河野 陽一、2年 明松 諒介、1年 呉屋 琉碧、1年 石川 温士、特選 一年 鈴木 理仁、3年 高野 隼人、1年 川手 勇輝、1年 成瀬 一輝、1年 麻植 翔 / 〇第57回神奈川県高等学校書道展(12/9~12/13) 団体の部 第3位(参加校65校)、個人の部 高文連会長賞 一年 楠元 大希(神奈川県代表として、第45回全国高等学校総合文化祭2021紀の国わかやま総文に出場決定、奨励賞 二年 望月 郁男、特選 一年 西川 雄斗、一年 宮本 雄琉 / 〇第57回全日本書初め大観覧会 特選1年 成瀬 一輝、1年 川手 勇樹、1年 呉屋 琉碧、秀作 1年 石川 温士、佳作 1年 麻植 翔、努力賞 1年 真菜里 純平
高校バスケットボール部	堤・更田・大塚剛・小林・南雲	31人	令和2年度神奈川県高等学校秋季バスケットボール大会 兼 ウィンターカップ2020 令和2年度第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選会 兼 コロナウイルスの影響による3年生のための特別措置による代替大会 東支部予選 1回戦敗退 / 令和2年度 神奈川県高等学校バスケットボール新人大会 東支部予選 2回戦敗退	吹奏楽部	上田恵・宮坂・麻生裕・渡邊	43人	4月 第52回定期演奏会 中止 10月 文化祭公演(吹奏楽:メロフラッパジャズオーケストラ) 12月 迎える曲(高一以下) 発表会
中学バスケットボール部	堤・更田・大塚剛・小林・南雲	54人	なし	生物部	大塚剛・小山・(吉澤)	57人	2020年2月 東京生物クラブ連盟研究発表会 フィールド賞受賞 / 2020年3月 日本森林学会ポスター発表に出場(名古屋) / 2020年4月 マリンチャレンジプログラム研究助成採択 / 2020年9月 マリンチャレンジプログラム関東大会 優秀賞受賞&全国大会出場決定 / 2020年12月 サイエンスフェスティバル関東大会 優秀賞受賞
バドミントン部	山崎・芳賀・石田・杉浦	94人	中学: 神奈川県秋季バドミントン大会団体戦 出場 / 神奈川県冬季バドミントン大会個人戦 出場 高校: 横浜地区冬季バドミントン大会 学校対抗戦 浅野高校Aチーム~Dチーム 4チーム出場、個人戦男子シングルス Eブロック準優勝 平川遼 / 神奈川県高等学校バドミントン新人大会(横浜北地区予選) 個人戦シングルス準優勝 白井勇羽(県大会出場)、個人戦ダブルス 出場 / 学校対抗戦 5位(県大会出場)(県大会) 個人戦シングルス 白井勇羽 出場、学校対抗戦 県ベスト16	地学部	廣瀬・南雲・相川	23人	活動内容: 5月~7月 Googleハンズアウトを活用した部内勉強会の実施(計13回)、8月3日グラウンドにてペットボトル・モテロケット打ち上げ実験、10月~12月 地学オリンピック対策講座の実施(全17講)、12月20日 第13回地学オリンピック1次予選、12月22日 大観覧検 その他実績: 第12回地学オリンピック 予選奨励賞 中3(当時)小杉 裕生 / 第13回地学オリンピック 1次予選通過(2次予選は1月24日にオンラインで実施予定) 高一 小杉 裕生、中3 堀川 正樹、中3 水野 耀、中3 齋藤 陽仁
バレーボール部	里見・松本・徳山	35人	中学: 令和元年度 神奈川県立立中学校バレーボール冬季大会出場 / 令和2年度 神奈川県立立中学校バレーボール夏季大会中止 高校: 横浜市民大会 中止 / 関東大会横浜地区予選中止 / インターハイ予選 中止 / 横浜地区夏季大会 中止 / 横浜市内高校選手権 出場 / 春高予選 出場 / 横浜地区秋季大会 中止 / 新人戦横浜地区予選 中止	デイバート部	宮坂・伊勢・上田直・高橋達・倉田	63人	第4回全国高校教育模範国連大会(AJEMUN) ニュージーランド大使 佐野智亮(高一)・坂本優樹(高一)、A議場(経験者議場) 最優秀大使賞 / 第14回全日本高校模範国連大会 佐野智亮(高一)・坂本優樹(高一) インド大使で出場 / 第6回PDA即興英語スピーチ大会 全国大会夏 オンライン 浅野A(高二) 崎、天野、渡邊、井上) 全国3位入賞 / 第6回PDA即興英語スピーチ大会 全国大会夏 オンライン 浅野B(高一)青木、佐野、西島) 初心者部の優勝

部活名	顧問	部員数	活動実績	部活名	顧問	部員数	活動実績
鉄道研究部	原田・堤・植松	63人	令和2年度神奈川県高等学校総合文化祭 第32回高等学校鉄道研究発表会 写真コンテスト 高文連会長賞 酒井 颯馬(高一B)、専門部会長賞 有馬 治英(高二A)、専門部会長奨励賞 志田 直登(中2F)	美術部	永浦・河田	15人	コロナ禍により、思うように活動ができない時期があったが、部員たちは限られた中で集中して制作活動を行い、成果を上げた。唯一の発表機会であった文化祭では、42点の作品を展示した。特に高一B竹永高一郎の色鉛筆画『あなたもわたしも消えて亡くなる、そして世界は永遠に』、高一F中鉢朝陽の油彩画『暗れ、透き通る青』、高一F宮本雄琉の水彩画『イギリス 狭き世界の閑散たる壮大』は、いずれも100号を超える大作で、個人の絵画作品としてはこれまでで最大サイズとなった。また、中2C榎名陽平は、絵画や立体造形など様々な素材の作品11点を発表し、豊かな表現の幅を示した。高一A藤澤駿の色鉛筆を用いた細密画、中3A石田優城の独自性の高いアクリル画、中3C小原瑞己の素朴な木彫、中2B 岡田大和と中1の新入部員5名がそれぞれ発表した素直な鉛筆デッサンも目を引いた。活動停止中は、オンラインツールを活用しながら、各部員が自宅で制作を行った。
図書研究部	指田・野村	19人		数学研究同好会	里見・関谷	18人	特になし
物理部	安部・小西・近藤祐	87人	毎週月・水・土の定期活動：プログラミングや電子工作、PC組み立て、教養講座、備品買い出し、文化祭(展示部門、高一AB教室) / JOI(日本情報オリンピック)一次予選通過 片山悠哉				
歴史研究部	渡邊・麻生徹・近藤正・須田	19人	文化祭展示「真田三代」(10月) 巡検：2月 日野 新選組のふるさと歴史館 日野本陣 井上源三郎資料館、11月 川越 喜多院 川越城 川越市立博物館、12月 世田谷 世田谷代官屋敷跡 豪徳寺 九品山浄真寺 等々力 渋谷				
クイズ研究同好会	上田直・橋本	22人	定期的な活動：月・水に高一B教室(または分級教室)で実施。 学校休校期間中の活動：月・水にオンラインで実施。 活動内容：早押しクイズの練習・問題集の暗記等。 第41回打越祭：早押しクイズ体験や発刊物の頒布。 発刊物：『閃きの塔 第1層』を文化祭向けに発刊。 大会実績：第15回全国高校生金融経済クイズ選手権エ コノミクス甲子園神奈川大会 優勝				

掲示板

No.1 同窓会年度会費(2,000円)納入のお願い

◇振替用紙を同封していますので、お振込をお願い致します。

注意……ただし、72期(平成7年3月卒)以降の会員は在学中毎月同窓会費をいただいておりますので、**年度会費は納入されなくて結構です。**

No.2 (学校より)

打越祭 文化祭…9月19日(日)・20日(月・祝)
高校体育祭…5月25日(火)
中学体育祭…5月26日(水)
(雨天時は翌日以降に順延)

入試説明会 10月15日(金)・16日(土)

※詳細は学校にお問い合わせください。

同窓会室利用について

同窓会室は当面、委員会活動や同期会の打ち合わせにご利用下さい。
申し込みは各委員会の在職の先生にお願いします。

表紙絵 結城修先生(芸術科)

◆◆ 編集後記 ◆◆

2020年猛威を振るった新型コロナウイルスは急速なワクチンの開発等によりその伝搬力は落ちてきているように見えます。しかし変異株への発展や新種の可能性もあり未だ予断を許さない状況です。外出自粛やマスクはすでに日常になっています。このコロナの影響は役所や企業の対応、人々の動きに大きな変化をもたらしました。最初はコロナコロナと聞かされて、小林旭の「自動車ショー歌」や武満徹の楽譜を想い起こすなど呑気に構えていましたが、昨日までの生活ルーティンは利かなくなり未知への不安がのびてきます。これは革命の中に否応なく放り出された様なものです、我々の時代にこんな事態になるなど誰が想像したでしょう。

ところで、ロシア製のワクチン名はスプートニクVだそうで「霧のカレリア」を思い起こしました。こんなことを考えてしまう内はまだ緊張感が足りず困ったものです。 広報委員長(48期) 佐藤夕祐

『銅像山通信』・第24号

発行日 令和3年6月3日

発行人 浅野学園同窓会

発行所 ㊟221-0012

横浜市神奈川区子安台1-3-1

浅野中学・高等学校

TEL 045-421-3281 FAX 045-421-4080

編集 浅野学園同窓会広報委員会

印刷 ㊟105-8318

東京都港区芝浦1-2-3 シーバンスS館13F

(株)廣濟堂

TEL 03-5484-0550 FAX 03-5484-8812

《令和3年度(2021年3月) 大学合格者の学部および現役・既卒別内訳》

令和3年4月6日現在

国公立大学(※は公立大学)				
大学名	学部名	現役	既卒	合計
北海道	総合入試理系	2	1	3
	獣医	1	0	1
	工	0	1	1
	法	1	0	1
	計	4	2	6
東北	工	1	1	2
※福島県立医科	医	1	1	2
筑波	医	1	0	1
群馬	医	0	1	1
埼玉	理	2	0	2
千葉	医	2	0	2
	工	0	1	1
	園芸	0	1	1
	法政経	1	0	1
	計	3	2	5
東京	文科一類	4	2	6
	文科二類	10	2	12
	文科三類	5	1	6
	理科一類	11	3	14
	理科二類	7	3	10
	計	37	11	48
東京工業	理	2	1	3
	工	6	0	6
	物質理工	1	1	2
	情報理工	2	0	2
	生命理工	5	1	6
環境・社会理工	計	2	0	2
	計	18	3	21
一橋	商	5	0	5
	経済	4	0	4
	社会	3	0	3
	法	0	1	1
	計	12	1	13
東京学芸	教育	1	0	1
東京農工	農	0	1	1
	工	1	0	1
電気通信	計	1	1	2
	情報理工(昼間)	5	0	5
※東京都立	経済経営	1	0	1
	法	0	1	1
	都市環境	2	0	2
	計	3	1	4
	経営	4	3	7
横浜国立	経済	3	2	5
	都市科学	1	0	1
	理工	12	4	16
計	計	20	9	29
	データサイエンス	1	0	1
※横浜市立	医	2	1	3
	計	3	1	4
新潟	医	0	1	1
富山	都市デザイン	1	0	1
金沢	医薬保健	1	0	1
福井	工	1	0	1
山梨	医	2	1	3
	人文	1	0	1
信州	工	0	1	1
名古屋	薬	0	1	1
	医	0	1	1
	工	1	0	1
	総合人間	1	0	1
	農	2	0	2
	文	1	0	1
計	法	1	0	1
	計	6	1	7
※京都府立	公共政策	1	0	1
大阪	経済	1	0	1
※大阪府立	工	0	1	1
鳥取	医	0	1	1
九州	工	1	0	1
大分	医	1	1	2
長崎	医	1	0	1

	現役	既卒	合計
国公立大学	前期 95	31	126
	中期 0	2	2
	後期 28	8	36
	公募推薦 3	0	3
	AO 3	1	4
	計 129	42	171
(医学部医学科)	(11)	(7)	(18)
準大学	1	1	2
私立大学	461	252	713
海外大学	0	0	0
全大学合計	591	295	886

私立大学									
大学名	学部名	現役	既卒	合計	大学名	学部名	現役	既卒	合計
慶應義塾	法	7	1	8					
	経済	40	4	44					
	商	25	7	32					
	文	8	3	11					
	理工	45	14	59					
	薬	5	4	9					
	総合政策	4	0	4					
	環境情報	1	2	3					
	計	135	35	170					
	早稲田	政治経済	24	4	28				
		法	8	1	9				
		商	13	1	14				
		教育	5	3	8				
		文	6	1	7				
		文化構想	5	2	7				
国際教養		1	0	1					
社会科学		3	1	4					
基幹理工		12	6	18					
創造理工		9	4	13					
先進理工		17	7	24					
人間科学		2	1	3					
スポーツ科学		1	0	1					
計		106	31	137					
上智		法	2	0	2				
	文	2	0	2					
	経済	6	2	8					
	総合グローバル	2	0	2					
	理工	3	3	6					
計	計	15	5	20					
	理	16	11	27					
東京理科	工	14	4	18					
	理工	11	9	20					
	先進工	1	2	3					
	薬	1	5	6					
	経営	3	5	8					
	計	46	36	82					
立教	経済	0	1	1					
	経営	1	0	1					
	現代心理	0	1	1					
	文	1	0	1					
	法	1	0	1					
	理	0	7	7					
	計	3	9	12					
	中央	経済	3	0	3				
		国際経営	1	0	1				
		商(フレックス)	1	4	5				
総合政策		1	0	1					
文		2	0	2					
法		6	10	16					
理工	理	1	5	6					
	計	15	19	34					
明治	経営	4	0	4					
	国際日本	3	0	3					
	商	5	2	7					
	職(コミュニケーション)	2	2	4					
	政治経済	16	8	24					
	総合教理	1	1	2					
	農	3	4	7					
	文	5	2	7					
	法	2	5	7					
	理工	22	13	35					
	計	63	37	100					
	青山学院	教育人間科学	1	0	1				
		経営	0	1	1				
		経済	1	4	5				
		文	2	0	2				
法		0	1	1					
社会情報		0	1	1					
理工		4	4	8					
計		8	11	19					
法政		キャリアデザイン	1	0	1				
		スポーツ健康	0	1	1				
		デザイン工	0	1	1				
		経営	1	2	3				
		経済	1	1	2				
		現代福祉	0	1	1				
		社会	1	0	1				
	情報科学	0	1	1					
	文	3	1	4					
	法	3	0	3					
	理工	1	2	3					
	計	11	10	21					
	学習院	経済	1	2	3				
		文	3	1	4				
	計	4	3	7					
明治学院	経済	0	1	1					
	社会	1	0	1					
	計	1	1	2					
	専修	商	0	2	2				
		文	1	0	1				
		計	1	2	3				
		千葉工本	創造工	1	0	1			
			医	1	2	3			
	経済		2	0	2				
	東海	商	1	1	2				
		生物資源科学	3	0	3				
		文理	2	0	2				
		法	0	1	1				
		理工	1	1	2				
	計	計	10	5	15				
医		0	3	3					
東洋	文	0	1	1					
	計	2	0	2					
芝浦工業	システム理工	0	1	1					
	デザイン工	1	0	1					
	建築	1	0	1					
	工	5	3	8					
	計	7	4	11					
東京都	建築都市デザイン	0	1	1					
	理工	3	0	3					
	情報工	0	1	1					
計	計	3	2	5					
	工	0	1	1					
東京電機	工	0	1	1					
	生命科学	1	0	1					
東京農業	農	1	0	1					
	計	2	0	2					
成蹊	理工	0	1	1					
	法	0	1	1					
成城	政経	1	0	1					
	経済	1	1	2					
拓殖	経済	1	0	1					
	文	1	0	1					
	薬	0	1	1					
	計	2	1	3					
	現代ライフ	1	0	1					
帝京平	建築	1	1	2					
	工	2	0	2					
	計	3	1	4					
	社会	1	0	1					
武蔵白	人間	1	0	1					
	経済	0	1	1					
	法	0	1	1					
	工	1	1	2					
	理	1	0	1					
	計	2	3	5					
	関東学院	社会	1	0	1				
		経営情報	1	0	1				
		経営	1	0	1				
	産業能率	経済	1	0	1				
立命館		2	1	3					
順天堂	医	1	0	1					
	医	0	1	1					
東京慈恵会	医	1	0	1					
	医	0	1	1					
昭和	薬	1	0	1					
	計	1	1	2					
東北邦	医	1	3	4					
	医	0	2	2					
	薬	0	2	2					
	計	0	4	4					
東北医科薬科	医	0	1	1					
	医	2	1	3					
聖マリアナ	医	0	2	2					
	医	0	2	2					
杏林	医	1	3	4					
	医	3	1	4					
日本医科	医	0	1	1					
	医	0	1	1					
岩手医科	医	0	1	1					
	医	0	1	1					
愛知医科	医	0	1	1					
	医	0	3	3					
藤田医科	薬	1	0	1					
	薬	0	4	4					
明治薬科	薬	0	2	2					
	薬	0	2	2					
星薬科	薬	0	4	4					
	薬	0	2	2					
昭和薬科	薬	0	2	2					
	薬	0	2	2					

準大学(文科省管轄外の学校)				
大学校名	学部名	現役	既卒	合計
防衛医科	医	1	1	2